



駄知から世界に誇れる「どんぶり」を

私たち昭和製陶は、1927年の創業以来陶磁器メーカーとして、土岐市駄知町で新しい技術と商品の開発に取り組んでまいりました。土岐市駄知町は、美濃焼産地の中でも特に「丼ぶり」を盛んに製造してきた歴史があり、昭和製陶でも和食や中華、麺類など様々なシーンに適したどんぶりシリーズを多数生産しています。これからも、長年にわたり培ってきた経験と実績を活かし、美濃焼、ひいては日本の技術・文化の結晶である陶磁器を、窯元のまち駄知から世界へと発信していきます。



業務用食器生産

✕ レギュラー製品

業務用の自社オリジナル製品を展開しています。和食器や洋食器はもちろん、耐熱土を活かした機能食器や中国提携工場のインポート製品など、多種多様な飲食店の皆様に喜んでいただけるものづくりを心掛けています。

OEM

✕ 業務用什器

お客様のこだわりを実現する器づくりをお手伝い致します。デザイン・機能・価格・様々なご要望に応えるため、技術スタッフが日々開発を行っています。

OEM

✕ ギフト・プレミアム景品

ギフトやプレミアム景品、ノベルティに使われる食器やグッズの生産を行っています。素材やロットにより、日本工場と中国工場の割り振りが可能です。

「材質の紹介」

昭和製陶では、お客様の多様なニーズに対応すべく多種類の土を揃えております。仕上りの風合いはもちろん、強度に関するご提案も可能です。

超耐熱陶器

〈オープン・直火対応食器〉
500℃以上の急冷試験をクリアし、業務用食器としても実用可能。

磁器／ニューボン

1250℃の酸化焼成した磁器素材で、ニューボンなどの柔らかいクリーム色が特徴です。

磁器／還元白磁

1300℃の還元で焼成し、青みがかった白色が特徴の磁器素材。白磁や染付などに用いられます。

古染土

グレーがかった色味が独特な風合いを持つ昭和オリジナル製品。

強化ニューボン

磁器土よりも白さが増し、業務用としても強度も兼ね備えた素材です。

昭和製陶株東山工場